母校の百周年に向け始動

56年度臨時代議員会

樫本会長を六選
余人をもって替え難しと

「過去十五年の長きにわたって会長職を務めていただき、現在、八十一歳をかぞえられる樫本現会長（3大法）を再び推戴申し上げるのは、忍び難いところでありますが、余人をもって替え難い…との理由から選考委員十五人の全員一致で、ご推薦申し上げます」と、荒井広・会長選考委員長が報告、植垣幸雄・校友会新代議員会議長が「異議ありませんか」と問い、ここに満場一致で樫本信雄校友会長の六選が決定した――二月六日午後一時四十五分から大阪府民本町橋詰町、大阪商工会議所ビル七階、国際会議ホールで開催された新代議員による校友会昭和五十六年度臨時代議員会の結論である。なお新常議員、監事等は会長、正・副議長、選考委員（十七人）によって人選され、三月末日までに、母校百周年に対応する校友の協力体制が構築される。

参集の新代議員は五百六十六人に及ぶ。千葉、東京など関東地区からの顔も見える。福井、愛知、岐阜。西は岡山、広島。海を渡って、香川、徳島の各県。熊本から馳せ参じた校友もある。女子代議員も三十人を超えたことで、華やいだ色彩をそえてくれる。「ここ国際ホールといえば、会議場としては、大阪では最大でしょう。それが、代議員であふれている。校友会の組織も全員参加の立派なものになりましたなあ！」と、能勢部長（臨19専二法）ら十一人の委員で、新議長に植垣幸雄氏（11専二法）、副議長に岸田勲氏（27学一経）が決まった。司会者から両氏の履歴が紹介された。

植垣幸雄・議長　明治四十四年四月十三日生まれ。弁護士。昭和四十七年四月から大阪弁護士会長を一期。五十一年三月から法務省法制審議会委員等の要職を歴任。ほか、現在、大阪府公害審査会長。昨年の春の叙勲で勲三等瑞宝章。

岸田勲・副議長　昭和五年三月二十五日生まれ。大阪府労働部長（臨19専二法）を十一期連続、評議員に五期連続選任。校友会では関大法曹会長、吹田支部長、四十八年から一期、監事。五十一年から二期六年間にわたり副会長。

矢野文雄（6予・9大法）・東浦栄一（26学二商）の前・正副議長が仮議長席につき、新正・副議長の選出方法を問う。

前例通りの「選考委員による選出」方法と決まり、荒井広・総務部長（臨19専二法）ら十一人の委員が選考委員に選ばれ、新正・副議長の人選に入る。慣例通りの「選考委員による選出」となり、正・副議長選考員だった十一人に遠隔支部の関東・東海・中国・四国の四ブロック代表の四人を加えた十五人で構成。別室での審議の結果、荒井委員長から「樫本信雄・現校友会長の六選」が報告された。

樫本会長があいさつ

緊張ぎみに登壇の樫本会長は推薦のお礼を述べた。

「重ねて会長に選出いただき感慨無量でございます。私も感じありますので、いつまでやるんだという、ご意見もあろうことは、よく承知しております。

しかし、せっかく、皆さんのご推薦をいただき言ったので、私も歳を忘れ、若いものの気持ちとなって、この三年間、会長の重責を全うしたいと思います。

常議員、監事、さらに副会長等の人選をすみやかに進め、母校の躍進に適切に対応する新執行部を構成したいと思います。各支部などに寄れましたとき、若い校友諸君からの声は『母校への百年記念募金』はどうするのか、という、愛校心に燃えた申し出がありであります。これらのための『受け皿』づくりこそが急務であると思います」

最後に本下忠夫・京都支部長（5予・8大商）が発言を求め「大正十一年の大学昇格時には『全学一体』となって、社会に訴えた。あの熱情をよびおこし、百周年の関大を躍動させてほしい」と、所感を述べられ、議事終了。

懇親パーティーは同会場六階の宴会場で。新代議員の最長老校友・押谷富三氏（大5専法・弁護士・元代議士）の発声で乾杯。卒業一、三十年、母校が懐しくなる年次の代議員が多い構成だけに、話は学生時代の思い出に集中、最後は肩組み合っての『親和』の大輪が三つ、四つとできての逍遥歌で開かれた。

新正副議長を背に6選の決意を語る樫本信雄校友会長

議長　植垣幸雄　**副議長　岸田勲氏**

会場を埋めた代議員

校友会長選考委員（15人）

◇議長、副議長選考委員の11人。

◇遠隔支部代表（4人）

【関東】荻野正一・東京副支部長（12専二英）▽【東海】岡出英彦・愛知支部長（22工専）▽【中国】新田鷹興・広島副支部長（30学一法）▽【四国】籠田恒況・香川支部長（29学一法）

議長、副議長選考委員（11人）

◇支部代表（5人）

寺西　武・大阪旭支部長（20専一法・24大法）▽依田了郎・堺支部長（3一商・6専法）▽柳楽醫祐・尼崎支部長（19専二法）▽木下忠夫・京都支部長（5大予・8大商）▽浦田雪子・関大奈良倶楽部会長（7大予・10大法）

◇職域代表（1人）

高田　明・大阪府下関大自治体職域懇談会世話人（20大予・23大法）

◇各種団体代表（2人）

大島鉄吉・関西大学体育OB会長（6大予・9大法）▽井阪（旧姓津田）喜子・関西大学女子秀麗会長（24大法）

◇執行部（現）から（3人）

荒井　広・総務部長（臨16専二法）▽篠原昭三・広報部長（臨20関甲・23専一経・25学一法・29院修法）▽山本守昭・財務部長（24専二商・28学二商）

常議員・監事選考委員（17人）

荒井　広（臨16専二法）税理士・校友会（現）総務部長

井阪（旧姓津田）喜子（24大法）主婦・女子秀麗会長

上田保雄（20専一経）麗島建設㈱神戸営業所長・神戸関大倶楽部理事

植垣幸雄（11専二法）弁護士・校友会（新）代議員会議長

木村吉治（32学一法）弁護士・堺・副支部長

岸田　勲（27学一経）大阪府労働部長・校友会（新）代議員会副議長

坂本繁雄（28学三英・31院修英）本学文学部教授・修士会常任理事

篠原茂一（27学一法）本学年史資料編集委嘱・毎日新聞社関大会・前会長

篠原昭三（臨20関甲・23専一経・25学一法・29院修法）大阪府病院管理監・校友会（現）広報部長

高田　明（20大予・23大法）鎌田商事株式会社代表取締役・尼崎市教育委員会委員・大阪府下関大自治体職域懇談会世話人

寺西　武（20専一法・24大法）大阪府議・大阪旭支部長

徳山喜雄（29学一商）㈱第一生命支部事務長

富田源郎（臨16専二商）京都鶴岡税理士・校友会（現）財務部長

光物産㈱専務・京都・副支部長

福永利一（28学一経）福永商工㈱社長・吹田支部幹事長

宝田重幸（34学一法）関西化成社長・体育OB会事務長

村上精三（5専経）大阪綿業倶楽部会主幸・校友会（現）副会長

山本守昭（24専二商・28学二商）税理士・校友会（現）財務部長

会場を埋めた代議員

卒業後、直ちに大阪府庁に勤務、当時、関大OBの若手メンバーで構成する「春秋会」の中心となり、今日の大阪府庁秀麗会の基礎を築く。現在、府庁秀麗会副支部長。

母校の評議員には五十五年に選任され、校友会では五十一年から二期常議員（前期は総務部副部長）。両氏が議長席に着き、会長選任の議案に入る。慣例通りの「選考委員による選出」となり、正・副議長選考員だった十一人に遠隔支部の関東・東海・中国・四国の四ブロック代表の四人を加えた十五人で構成。別室での審議の結果、荒井委員長から「樫本信雄・現校友会長の六選」が報告された。

樫本会長があいさつ

緊張ぎみに登壇の樫本会長は推薦のお礼を述べた。

「重ねて会長に選出いただき感慨無量でございます。私も感じありますので、いつまでやるんだという、ご意見もあろうことは、よく承知しております。

しかし、せっかく、皆さんのご推薦をいただき言ったので、私も歳を忘れ、若いものの気持ちとなって、この三年間、会長の重責を全うしたいと思います。

常議員、監事、さらに副会長等の人選をすみやかに進め、母校の躍進に適切に対応する新執行部を構成したいと思います。各支部などに寄れましたとき、若い校友諸君からの声は『母校への百年記念募金』はどうするのか、という、愛校心に燃えた申し出がありであります。これらのための『受け皿』づくりこそが急務であると思います」

最後に本下忠夫・京都支部長（5予・8大商）が発言を求め「大正十一年の大学昇格時には『全学一体』となって、社会に訴えた。あの熱情をよびおこし、百周年の関大を躍動させてほしい」と、所感を述べられ、議事終了。

懇親パーティーは同会場六階の宴会場で。新代議員の最長老校友・押谷富三氏（大5専法・弁護士・元代議士）の発声で乾杯。卒業一、三十年、母校が懐しくなる年次の代議員が多い構成だけに、話は学生時代の思い出に集中、最後は肩組み合っての『親和』の大輪が三つ、四つとできての逍遥歌で開かれた。

新代議員1168人

（カッコ内は臨時代議員会出席数）

年次	新代議員（57・2・6）	前代議員（54・1・27）
一4	32（17）	47（23）
5—9	72（43）	87（50）
10—14	89（43）	105（56）
15—19	123（54）	120（54）
20—24	62（30）	62（33）
25—29	252（128）	197（106）
30—34	222（113）	184（112）
35—39	129（71）	85（56）
40—44	79（38）	54（31）
45—49	45（27）	28（15）
50—53	21（13）	35（7）
54—56	36（8）	
推薦校友	5（1）	5（0）
他大学	1（0）	2（1）
計	1168（586）	1011（544）

関大志向が上昇
57年度入試に七万五千人

本学・五十七年度の入学試験合格者発表は二月十四、十五日の両日にわたって千里山、天六の両学舎で行われた。第一部で一万三三〇一人（志願者六万五五三四人）、第二部（夜間部）五学部で一〇二一人（同四九七〇人）だった。

伝統私学の志願者激減の中にあって、本学は三五二一人増の七万五〇四人（うち女子八四五一人）しかし発表された合格者総数は一万四三三二人（一八九〇人）と昨年より一一一六人もしぼられている。定員に対する志願者数の割合（名目競争率）は一五・九五倍だったが、実質競争率（合格者に対する志願者数の割合）は四・八倍、昨年の四・四倍より、ちょっぴり厳しくなっている。

合格者数を高校別でみると、清風、桃山学院、明星といった"大阪の私学三家"が圧倒しているが、実質合格者率では、大阪・茨木、三国丘等の府立高が強く、工学部の北野高など十人がパーフェクト合格。

また全学部ベスト二百校までをみると、四国、中国、北陸、中部、山陰の各校も、多数進出しており、当初、地方試験場での志願者の激減から、"関大は地方大学へ"のイメージ・ダウンが案じられたが、実際は"来年受験者組"がほとんどだったことがわかった。地方試験は日程一日のため"一学科"しか受験できない。数学科にチャレンジしなんとしても"関大"への"若い志"が芽えたのであればうれしいことである。

合格ファンファーレ
応援団吹奏楽部が祝福

各試験場で"合格鉢巻き"姿が見られた。大学の試験場だけでなく"再びのチャレンジ"をはかって地方試験場、とくに名古屋にかけつけた受験生も多かったという。「編差値」による関大選択でなく、大西昭男学長が日頃説く「志」による志願が感じられた。付き添いの父母が、今年は激減した。乳離れ"自立"の後輩群像が期待されるところである。

G・S・ジョンソン教授（文学部・英文学科）が、外人教授として、はじめて試験監督に立たれた。

「これまで五年間は、採点係でした。初めて試験の監督をして、日本の学生は、かわいそうに思いました。緊張でコチ、コチになっていますね。もっとリラックスしなければ、実力が発揮できないでしょう。

アメリカでは統一試験が三月月こと、年に四回もあります。その成績によって希望の大学に入れます。受験生は、もっとも体調のよいときに申し込みます。

日本は年に一回きり。それも二月。カゼの人もいるでしょう。寒さに弱い人もいるでしょう。入試は、頭脳の良さ、どれだけ勉強したかをテストするもので、"体力"を判定するものではないでしょう。

受験生が真剣だけに、私も、発表日まで、真剣です。心を引きしめなければ…」。

ことしも合格電話、電報の受付が、学生のクラブ、特に学術研究部で行われていた。電話が三百円～五百円。電報が八百～千円。

"手数料"といっても、後輩に対する心配りのなさに心がうずく。なお、合格発表場で、「合格胴上げ三百円」の出現には、ぶんなぐってやりたかった。

半面、晴のグランドで、コーラス部が「早前の試験で弱気にならず、晨食をとりながら、私たちの歌を聞いて元気を出して下さい」と訴えていたと。「合格発表の当日、今年初めて応援団吹奏楽部が、喜びの後輩に対し、無料で「合格ファンファーレ」を奏していたのは、ほほえましかった。

外人教授監督のもと、合格ハチマキの受験生

57年度合格者（一部）上位50校

順位	昨年	高校	法	文	経	商	社	工	総数	受験者数
1	①	△清風（大阪）	42	18	43	34	21	86	244	1299
2	②	△桃山学院（〃）	46	14	33	37	26	64	220	1031
3	⑥	△明星（〃）	31	5	23	29	12	36	136	515
4	⑤	郡山（奈良）	13	15	22	12	22	45	129	423
5	⑦	泉陽（大阪）	19	13	22	14	29	31	128	419
6	⑬	八尾（〃）	20	14	21	13	17	39	124	386
7	⑰	寝屋川（〃）	28	20	21	8	19	24	120	313
8	⑧	住吉（〃）	21	20	8	12	10	46	117	420
9	㉓	星陵（兵庫）	18	16	16	15	11	37	113	316
10	⑨	鳳（大阪）	10	15	15	10	11	51	112	458
11	⑬	生野（〃）	20	26	11	4	16	34	111	263
12	⑳	水谷（〃）	12	20	13	13	12	40	110	399
13	㉗	今宮（〃）	14	14	19	23	13	26	109	472
14	⑦	箕面丘（〃）	21	18	19	11	12	24	105	401
15	⑪	春日丘（〃）	18	13	16	15	19	23	104	439
16	⑭	池田（〃）	10	30	7	10	13	33	103	358
17	⑲	畝傍（奈良）	20	20	9	8	12	30	100	220
18	〃	東住吉（大阪）	8	11	7	19	12	31	99	527
19	〃	兵庫（兵庫）	10	21	11	9	16	31	99	372
20	㉑	富田林（大阪）	11	18	13	11	8	35	98	404
21	㉑	三島（〃）	11	13	10	9	15	37	97	396
22	㉒	桐蔭（奈良）	8	18	6	5	21	37	95	223
23	㉑	△上宮（大阪）	13	6	17	20	10	20	86	433
24	⑫	千里丘（和歌山）	13	15	13	7	7	17	85	325
25	〃	三国丘（大阪）	16	4	23	17	7	17	84	764
〃	㉙	御影（〃）	14	24	5	3	18	20	84	186
27	㉑	和泉（〃）	9	6	9	7	8	18	83	213
〃	㊲	豊中（〃）	11	25	9	5	14	21	83	166
29	⑮	市岸和田（兵庫）	5	11	10	14	11	27	80	332
30	㊵	枚方（大阪）	11	5	14	11	11	33	79	350
31	㊵	摂津（〃）	7	3	12	12	11	20	78	370
〃	㊲	向陽（〃）	14	18	5	10	5	17	78	167
33	㉕	牧野（〃）	21	5	7	6	4	32	76	362
〃	㉓	高槻（〃）	14	7	6	5	12	26	76	297
〃	㉘	北大阪（〃）	7	6	5	5	5	32	76	254
36	㊶	中央（〃）	18	6	5	1	5	29	74	325
37	㊵	岡山（〃）	9	6	4	11	6	34	70	346
38	㊻	方面（〃）	6	4	7	10	16	28	69	325
〃	㊷	津（和歌山）	6	6	7	16	13	14	69	296
40	〃	△陽明（大阪）	18	5	7	15	7	17	69	519
〃	㊴	関西（〃）	5	3	9	12	4	25	68	397
42	㊸	堺（〃）	7	7	9	10	4	28	67	312
43	㊺	向陽（京都）	8	9	8	11	10	23	65	343
44	㊺	花園（大阪）	10	11	5	3	10	24	64	161
45	㊹	長田（兵庫）	5	4	8	12	10	24	63	344
〃	㊻	桜塚（大阪）	7	4	6	14	13	14	63	324
47	㊾	布施（〃）	8	7	11	13	5	17	61	266
48	〃	夢野台（兵庫）	6	10	12	4	10	18	60	174
〃	〃	姫路（〃）	17	10	9	8	6	11	60	156
〃	〃	膳所（滋賀）	16	15	4	6	7	11	60	113

春まさに遠しご鞭撻を
久井忠雄理事長

過日、鈴木総理が「冬来たりなば春遠し」といったというので、ジャーナリズムから「春遠からじ」の言葉も知らないとたたかれていましたが、わが国の各界のいろいろの問題を考えますとき、春の来るのが近いとは信じ難いのですけれども、けられてくる校友のみなさまの姿を拝見し、緊張の度を高めているものであります。前期より引き続きの方がも、新しい戦力としてお加わりになった若い顔々。

ご多忙の中、今日こそ、いざ鎌倉と、母校への愛情一途に馳せ参じられたご気迫に、感謝するものであります。三百六十五日、常時、これを戦場と心得え、関大の躍進に尽力することを誓う次第です。

いざ鎌倉の姿勢に感激
大西昭男学長

続々と先ほどから会場につめかけてくる校友のみなさまの姿を拝見し、緊張の度を高めているものであります。前期より引き続きの方がも、新しい戦力としてお加わりになった若い顔々。

ご多忙の中、今日こそ、いざ鎌倉と、母校への愛情一途に馳せ参じられたご気迫に、感謝するものであります。三百六十五日、常時、これを戦場と心得え、関大の躍進に尽力することを誓う次第です。

母校への温かい寄付

故清水善男氏夫人

「主人がお世話になった関大で、少しでもお役に立てれば…」と、金五十万円が大学に届けられた。昨夏、六十六歳で亡くなられた清水善男氏（11専二法・元法人評議員・西大和開発㈱社長）のフサエ夫人からである。

鶴田浩二校友から

鶴田浩二（小野水一朗・推薦校友）梅田コマ新春公演の一月二十三日（夜の部）は、関大校友関係による組劇の夕べ。幕間を利用して、激励会が行われた。

代表あいさつに立った片岡恒次郎・千成会会長が、会場の校友の意向をくみ「当日の収益金と母校創立百周年の記念募集基金へ寄付しよう」と表明、鶴田氏より、樫本信雄校友会会長に目録（金三十万円）が贈呈された。

葉の雫

（ふくいく）たる「白梅」をつけている。▼樹下に小ちゃな掲示板がある。「零する友　故・岡本志計子さんに捧ぐ　仏文学科七十九年度生一同　昭和五十六年十一月二十八日　追悼記念植樹」と。学年はにて病に倒れた友の冥福と足跡を銘せんとする、クラスメート会員・三十三人の温かい心が、そこはかとなく匂ってくる。同じような香木が、和歌山県海南の邸宅にも贈られており、それは「紅梅」▼教室の最前列で受講してきた志計子さんが突然、姿をみせなくなったのは一昨年の冬。奇、三年次生になっての精密検査でリンパ肉腫とわかった。学友の献血運動も無情▼手術は午後だった。多感な学生たちは寂しさ、むなしさを忘服し、彼女が関大で学んだ"証し"を残そうと結集した。昨秋の学園祭にクラスが模擬店を出し、資金の確保に当った▼さいわい、友が知る老舗の植木屋さんの厚使で樹齢百年近い梅一本を入手。一本は校庭に、他の二本は、病状を察知しながらお送りをこめて現元へ…。海南からは礼状に添えて、金三十万円が贈られてきた。「岡本文庫」となっている。植樹願いを受けた久井忠雄理事長は「深く美しい友情を知るとともに、本学に対する限りない愛情を感得いたします」との黒例の親書を学生に手渡した▼アンドレ・ジッドの研究で定評のある本田和子教授が脳梗塞で倒れて三年。現状では今年の六月退職もやむなしという。仏文科教授十二人を中心に学内関係者十七人が発起人となり健康の回復と学究生活への復帰を願わんとの「支援の会」が進められている。重本教授は二十一年、大学予科Cクラスに。二年を終えたところ学制改革で新制大学に移り、二十七年卒の仏文科第一期生。多数の後輩を厳しく、温かく指導されてきた▼いま学生の間にも、教・職員間にも親和の伝統が息吹いている。親睦の旗をこかかげる校友として歓迎はさきい。熱き心を金額でしめそう。詳細は学校内線五〇一四、仏文合研へ。

関大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　神屋敏民蔵
電話 06（388）1121代表
振替口座大阪55594番

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階
メガネ大学堂
●京橋店 ●心斎橋店
●阪神百貨店 ●虹のまち店

カタノヨイ　カタノコラヌ　カタノクズレヌ
最高のおくりものカタノ紳士服
お仕立券・お詫え券
カタノ洋服店
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目北浜通
大阪駅前店　電話〇六（231）〇五五一七
第一生命ビル　電話〇六（341）〇七九二
ファスト・アレイ
心斎橋店　電話〇六（213）〇一九二
ホリデイイン南海2F
近鉄百貨店特撰紳士服コーナー
上本町店・枚方店・奈良店

"ギフト最適"
明るさ、新しさ、豊かさを誇る
パース・カバン・ハンドバッグ専門卸商社
株式会社廣島屋
代表取締役社長　藏田廣造
（昭25学1経）
本社　〒541　大阪市東区博労町1-26
TEL 06-(261)-2431
営業所　大阪・東京

●サラリーマンの財産づくりに―
ダイワ財形信託
●天引きで貯めやすい
●高利回りの信託
●積立金は1,000円から
●㊙とは別枠で500万まで無税の特典
長い人生――頼りがいある銀行を持つべし。
大和銀行

アルミニュームの
総合表面処理トップメーカー
SHOKOW
株式会社勝光社
取締役社長　石田光男
本社・工場　大阪市鶴見区放出東一ノ八ノ一六　電話〇六（962）二二三一（大代）
第一工場　大阪市鶴見区放出東一ノ四ノ七　電話〇六（961）二四四一（大代）

〈営業品目〉
亜鉛華・亜鉛末
硅酸ジルコニウム
窯業用原料・酸化チタン
ホワイトカーボン
その他工業薬品
白水化学工業株式会社
本社　大阪市大淀区豊崎3丁目9番7号　電話（06）373－0231（代）
事業所　東京支店・大阪営業所　名古屋営業所・堺工場
白水グループ
京神倉庫株式会社
ヘンケル白水株式会社
曹水化成株式会社
白水興産株式会社
五洋商事株式会社
九州白水株式会社
中部粉体工業株式会社
京神運送株式会社
株式会社ジユエルハイム
日本シリカ工業株式会社
アイアンドエフ・ビルディング株式会社

私たちの仕事に"卒業"はありません。
快適環境の創造
昭三専法卒　戸澤武
三和シヤッター工業株式会社
本社〒160 東京都新宿区西新宿2-1-1（新宿三井ビル44階）
☎03(346)3011(代表)

1168人の清新の顔

卒寿から23歳まで

臨時代議員会では新代議員選考委員会の芦田定男委員長から報告があった。「母校創立百周年に向けての校友の協力体制確立を目指し、慎重に審議した。とくに各組織からは意欲的に候補者の推薦をいただいた。一応、住所判明校友百人に一人を基準に千百七十二人にしぼり校友会長に答申した。各組織代表者は賢則として入っていただき、また前期以降三年間の新卒業者のワクももうけた。これらのため、遠隔地域の関係とか、職域や年次の重なりなどで、多数の有為の方々をはずさざるをえなかったことをご賢察、ご理解いただければ幸いです」。

今回ご委嘱申し上げなかった前代議員のみなさまには、失礼ですが紙上をもって、過去三年間のご尽力を厚くお礼申し上げます。

遠隔地とか、ご健康がすぐれないなどでご辞退の方がおり、新しい代議員は最終的には再任者七百五十三人。新任四百十五人の計千百六十八人となった。大学が〝新制〟に移行してからの校友が実に六五歩。まさに〝生新な群像〟が構成されたといえよう―。

新代議員による喜やかな懇親会

押谷〝卒寿〟の発声で乾杯！

選考結果報告をする芦田委員長

校友会代議員名簿

【昭和四年まで】明治二十二年法11▽三島貞夫＝T8関甲・商に一七人の卒業生を出した関西法律学校は三十七年まで五八四人。三十八年に初校友の専門部は四八四七人。大正五年の関西甲種商業は一六九五人。十年の予科は一〇六一人。十四年の旧制大学は四一〇人。十五年の付属第二商業は五五三人。総数九一五〇人。＝代議員三三（新任二）人。

【旧制大】T14▽山崎敏義▽内海（繁森）明＝T11大予・法15▽野間豊▽松村睦鴻＝12予・法S2▽柏元孝治＝T12予・法▽佐野登喜雄＝T13予・法3▽樫本信雄＝T14専経・法4▽北原元茂▽山田清太郎＝T15予・法▽平井美水＝T15専経・経

【専門部】T5○押谷富三＝法6▽山口定亮（芳太郎）＝専大法11▽吉田助之助＝法▽庄司佐兵衛＝経▽植木（勇）岸本忠雄＝商▽畑孝二郎＝専大商14○西村治三郎＝11関甲・商15▽富川竹治郎＝法S2▽井上専一郎＝法▽山田国三郎＝商3▽北村（花田）実＝法▽藤井真蔵＝文▽伊東大幸（辰雄）▽川野栄三（勲平）＝経4▽伊丹猪次▽瓦本貞市＝法▽安井章吾＝▽▽神屋敷民蔵＝文・8専二国

【関西甲種商業】T9▽枡野伊兵衛13▽吉田（池田）八郎

【五年から九年】旧制大が二一五三人。予科九九二人。関甲六六九人。二商六九二人。専門部に昭和八年、初の昼間（部）卒業生が誕生。四三一人夜間は二部に。これと七年までの旧・専門部を加え三二五八人。計六六三一人。代議員七二（五）人。

【旧制大】5▽尾坂照雄▽御堂河市四市▽山口多賀蔵＝2予・法▽山根喜蔵＝2予・法・17専二商▽森田義治＝T13関甲・2予・経6▽岡部俊吾▽羽立和勝▽羽淵博＝3予・法▽久井忠雄▽福原菊治郎＝T14関甲・3予・法▽中塚薫＝3専法・政7▽岩佐清三郎▽岸本誠三▽藤原忠義＝4予・法▽加古掀次郎▽戸根義雄▽小寺善二郎＝4予・経▽丸山喜一郎＝T15商・4専・法・23専二商▽安富敬作＝T15専法・政▽坂東勇治＝4専・商▽鍵尾豪雄▽前田達憲信（弘忠）▽三谷繁夫郎＝5予・法▽長沢健一＝T15関甲・5予・経▽木下忠夫＝5予・商▽多賀恒一＝5専商・経▽西田春雄＝5専法・経○北元正勝＝5予・法○山下邦宣＝5予・商9▽大島鎌吉▽小島竜太郎▽矢野文雄＝6予・法▽野間秀泉＝6予・哲▽安田（松原）儘蔵＝6専・法▽村重実＝5・2商・6専・経

【専門部】5▽村上（喜代）精三＝経▽置田徳治郎＝T15・2商・経▽土義高＝法・14専二英6▽枝広哲▽白羽弦三▽田中弥太郎＝法▽大島治郎＝▽依田六郎＝3二商・法▽松田竜夫＝3専・法▽山本恭一＝専法・商7▽井上竹蔵＝4・2商・法▽林信夫・文▽赤井常隆・商▽藤田忠男・経

【専一部】8▽寒川喜一＝法9▽藤田令允＝法▽板谷敏雄＝経

【専二部】8▽江指幸四郎▽菊久地博▽野村（小畑）吉治＝法▽竹内猛＝5二商・法▽瓜田英治▽杉本巌・経○島田忠和（渡辺五郎）＝法9▽上岡健行▽大井武田）二郎▽糟谷武夫▽小西登一▽田中信男＝法▽大川原与一＝経▽泉正雄▽大橋博▽大森一雄▽黒田一男＝商

【付属第二商業】7▽北野武治

【十年から十四年】旧制大一三七三人。予科九二六人。専一部一三五人。専二部三一四七人。関甲七九九人。二商八二三人で八二〇二人。代議員九九（九）人。

【旧制大】10△浦田善之▽後藤正身▽津田弘▽西口公敦▽西田秀吉▽吉田三七雄＝7予・法▽今岡琢磨▽野呂久雄▽向井裕亮（敏治）＝7専・法▽東稔頼義＝7専法・政▽上田治雄＝7専法・哲▽宮原一＝7専国・政11▽大中清一＝5二商・8専二・法○名越日月＝T13専・4専・法○山田信夫＝7専・商12▽岡本顕潤▽森田安一＝9予・法▽跡見保光▽杉本（上田）二＝9予・経▽河合（吉田）蔵＝4二商・法▽林信夫・文▽赤井常隆・商▽藤田忠男・経

【専一部】8▽寒川喜一＝法9▽藤田令允＝法▽板谷敏雄＝経

【専二部】8▽江指幸四郎▽菊久地博▽野村（小畑）吉治＝法▽竹内猛＝5二商・法▽瓜田英治▽杉本巌・経○島田忠和（渡辺五郎）＝法9▽上岡健行▽大井武田）二郎▽糟谷武夫▽小西登一▽田中信男＝法▽大川原与一＝経▽泉正雄▽大橋博▽大森一雄▽黒田一男＝商

【付属第二商業】7▽北野武治

【十年から十四年】旧制大一三七三人。予科九二六人。専一部一三五人。専二部三一四七人。関甲七九九人。二商八二三人で八二〇二人。代議員九九（九）人。

【旧制大】10△浦田善之▽後藤正身▽津田弘▽西口公敦▽西田秀吉▽吉田三七雄＝7予・法▽今岡琢磨▽野呂久雄▽向井裕亮（敏治）＝7専・法▽東稔頼義＝7専法・政▽上田治雄＝7専法・哲▽宮原一＝7専国・政11▽大中清一＝5二商・8専二・法○山田信夫＝7専・商12▽岡本顕潤▽森田安一＝9予・法▽跡見保光▽杉本（上田）二＝9予・経▽河合（吉田）蔵＝4二商・法▽林信夫・文▽赤井常隆・商▽藤田忠男・経

【専一部】8▽寒川喜一＝法9▽藤田令允＝法▽板谷敏雄＝経

【専二部】8▽江指幸四郎▽菊久地博▽野村（小畑）吉治＝法▽竹内猛＝5二商・法▽瓜田英治▽杉本巌・経○島田忠和（渡辺五郎）＝法9▽上岡健行▽大井武田）二郎▽糟谷武夫▽小西登一▽田中信男＝法▽大川原与一＝経▽泉正雄▽大橋博▽大森一雄▽黒田一男＝商

【付属第二商業】7▽北野武治

【十年から十四年】旧制大一三七三人。予科九二六人。専一部一三五人。専二部三一四七人。関甲七九九人。二商八二三人で八二〇二人。代議員九九（九）人。

【旧制大】10△浦田善之▽後藤正身▽津田弘▽西口公敦▽西田秀吉▽吉田三七雄＝7予・法▽今岡琢磨▽野呂久雄▽向井裕亮（敏治）＝7専・法▽東稔頼義＝7専法・政▽上田治雄＝7専法・哲▽宮原一＝7専国・政11▽大中清一＝5二商・8専二・法○山田信夫＝7専・商12▽岡本顕潤▽森田安一＝9予・法▽跡見保光▽杉本（上田）二＝9予・経▽河合（吉田）

【二十五年から三十年】旧制大信専＝経○井森恒一○浜田保伍▽高瀬善方＝商○及川昭二○奥村孝○小寺和男＝法○赤井喜代蔵＝経○山崎仙松○米山正次＝商26▽野登喜雄＝T13予・法3▽樫本信雄＝T14専経・法4▽北原元茂▽山田清太郎＝T15予・法▽平井美水＝T15専経・経

【専門部】T5○押谷富三＝法6▽山口定亮（芳太郎）＝専大法11▽三島貞夫＝T8関甲・商に一七人の卒業生を出した関西法律学校は三十七年まで五八四人。三十八年に初校友の専門部は四八四七人。大正五年の関西甲種商業は一六九五人。十年の予科は一〇六一人。十四年の旧制大学は四一〇人。十五年の付属第二商業は五五三人。総数九一五〇人。＝代議員三三（新任二）人。

【旧制大】T14▽山崎敏義▽内海（繁森）明＝T11大予・法15▽野間豊▽松村睦鴻＝12予・法S2▽柏元孝治＝T12予・法▽佐

代議員名簿つづき

■法○小島秀明■経　43▽井沢栄子■英▽前田康雄▽槙量正秀■商○段上賢■商

【院修・博】40▽天井一夫■29学一・商・35修経・40修経○横田勝弘○横田成昭■38工・修電○斎藤紀八郎■38工・修金　41○大和田隆太郎■39学一・修法　42▽沢熙■37工・39修・博電○大前英世■38学一・修法　43▽日野上輝夫■41学一・修商　44▽久礼義一■42学一・修法▽杉本光伸■42学一・修商▽大内辰郎■39工・41修・博化○網本浩幸■41学一・修法○北鳴弘一■42工・修機

【四十五年から四十九年】新制大一部二一六八二人。二部三八四三人。大学院七九三人。一高一三七七人。計二八六九五人　代議員

四五（二九）人。

【一部】45▽成瀬敏■法○稲沿昂○東條道郎■41高・法○武村勲○寺前良男■機Ⅱ　46▽花井（加藤）義世子■独○県庄一○岡田全機　46▽宮下文彬■43修・博金　47▽平井克■45工・修金　48○亀田健二■46学一・修法○羽賀順一■修商　49▽視前俊宗■45学一・修法▽堂垣正博■47工・修土○中橋久史■47工・修機

【五十年から五十三年】新制六一八七七九人。二部二四五四人。大学院七五六人。一商一八一八人。計二三八一七人。　代議員二一（一九）人。

【一部】50○小松原正美■法○光岡学■経　51○片野（牧）香○藤岡（松本）緑■法○柳林修■史○西口晴雄■47高・社　52○山本力○谷藤司■46高・50学一・法・政○鍋山康博■商○森村利美■社　斎藤恒男■法　49▽辻野素康■法○井上敦■経○柴田勉■西○森進■社　56○新留研二■法○浅谷豊■教○村田和嗣■経○藤和光■商○佐木秀行○末武淳■社　二部　54○上野和男○前井高志○森井義満■法○上北将人■48高・社○多田美意子■社　55○大田黒廉明○行野素昭■法○野村升美■教○竹内良平■経　56○村上真則■政○奥田照次○廣川博嗣○山田繁後■経○久保進■商　院修・博　54○小いさつ■法■49工・51修経・博士　56○堺吉晴■54学一・修中

【その他】推薦校友は現在二二二人。また他大学に出身でも教職員は校友となっている。代議員六（三）人。

【推薦】▽安藤紅三▽藤井計▽小野水一朗○長田義一○桑畠鳴弘■42工・修機

【他大学】▽杉原清（教授）

ナウいわれらが後輩

〝1461日の青春に悔なし〟

「わが四年間」に悔なしと語る二人の学生。三本敏弘・応援団長は和歌山県立耐久高校からの進学。工学部機械科。入学時の応援団は不祥事で活動停止だったが、いまや臭事、金学統合のアイドルに再生せ、本田技術工業㈱に入社する。過去、三人の学生横綱を生んだ伝統・相撲部の女子マネジャーの木村佳世さん（北野高校・社会学部）も卒業だ。努力およばず、後輩を育成できなかったことを悔やむ。しかし、四年の体験を心に秘め、いま「中学生教力」で世間の耳目を集めている中学教師（社会科）として、あえて教壇に立つ。二人の〝関大一四六一日〟のなかで、ナウい、われらが後輩の心想を汲みとってほしい。

次に4年　待望の関・関戦

応援団長　三木敏弘

いまの応援団員のほとんどが、そうであるように、私も最初は勧誘され〝応援入団〟をへての入団だった。しかも、〝体験〟の期間一関だった。体験したことのない厳しい上下関係がどうにも肌に合わず、割り切れないものがあった。といって俗にいう〝一般学生〟にもどるのもなにかもの足りず、熟考のすえに自分の判断で正式に入団した。

二年次は、長休みの練習が終わると、キャンパス内を駆け巡って、団員勧誘の日々だった。私もそうだったが、怖いところだ！という先入観が強く、〝体験〟だけの誘いであっても、うなずいてもらえない。なんとか、との熱意が「強引」と感じられ、トラブルもしばしば。しかし体験してもらった友は、恐怖感を払拭し、応援団への魅力までも感じてくれた。が、「入団」するまでに踏み切ってくれるものは、きわめて少ない。しかし、悪い先入観が取り除けただけでも一つの収穫だった。

三年次のころから、わが団目体も、ちょっと落着してきた。応援団員だけの寂しい応援を、大観衆をまとめる〝本来の姿〟へとの模索をはじめた。わりと観衆の多いアメフトの応援にも出向くとか、「情宣」を増やすなど。苦労ほど成果はあがらなかった。

四年次は、最高。まさに夢にまでみた〝全学応援団〟だった。久びさに関六野球に復活した伝統の関・関戦、その勢いが、七千人の学友の参集となり、十七回までも死闘をくりひろげた近大とのプレーオフを生み出した。

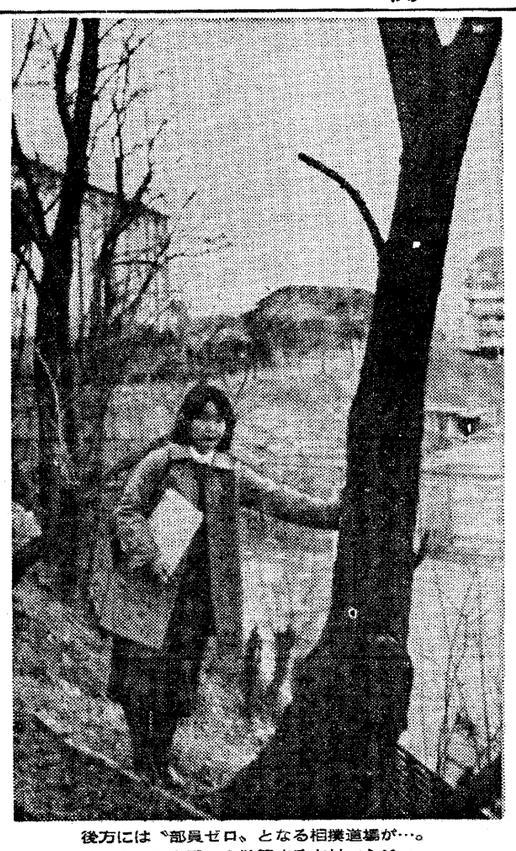
この熱い波は、当然、学園祭に及んだ。晩秋の夜空高らかな歌声。今までにない体感。感があった後夜祭で、リーダーを振れたことは、応援団員冥利に尽きるといっても過言でない。

それは、さわやかな青春の感動でもあった。本当の応援団の姿。こうなれば団員も増えよう。

どんなクラブでもそうだが、やはり、授業には出られないことがしばしば。とくに一般教養は出られなかった。しかし全く出られないかといっても、それほどでもない。熱意や専門、特に実習や実験は優先的に出ることができ、無難に単位が取れた。クラブ活動をしているから、四年で卒業できないとか、成績はどうでもよいという考えは間違いであるし、〝甘え〟である。

もちろん四年間、なんどもやめたいと思ったことはある。「何でこんなしんどいことせなあかんのやろう」と。自由な時間が少ないと嘆いたこともあった。でも、今、後悔はしていない。それどころか応援団に入っていたからこそ、友達も沢山でき、大学生活も有意義だった。社会の荒波を、自分自身で乗り切っていく自信がでてきたのだ。

私を含めた三人が卒業する。松下物流倉庫に就職する山本清孝君（大阪府立柴塚高校・商学部）とセブンイレブンジャパンへの森伸也君（和歌山県立日高高校・商学部）ともに〝生涯の友〟となろう。



後方には〝部員ゼロ〟となる相撲道場が…。
キャンパスを黙々と散策する木村マネジャー

貴ノ花に共感して

相撲部マネジャー　木村佳世

私は、高校までいわゆる課外クラブに入ったことがありません。しかし、一種の憧れとともに、なぜ毎日練習が辛いと言いながらもせっせと足を運ぶのかという疑問をいだいていました。大学進学を契機に自分自身で経験し、答えを出してみようと思いました。

小学生のころから、貴ノ花関（現在、藤島親方）のファン。その土俵の生きざまに共感していたので、相撲を内側からみたいと相撲部へ。もちろん女性ですからマネジャーとしてです。

期待に胸をふくらませて相撲部道場を訪れると、現実は驚くことばかりでした。まず、部員の少なさ、道場の汚さ：そして練習の厳しさ。一人の女子マネジャーがいらっしゃったものの、あとは無口な男子学生が四人。また、練習はというと、はめ板にぶつけられ起き上がれない友を、気遣いもせず黙々と続けられていくのです。

四月の末、一人の男子新入生とともに〝新歓コンパ〟をしてもらいました。私は、高校の校歌でご勘弁願ったのですが、彼はフランク永井の歌を得意げに歌っていました。頼もしい相撲だなあ！と思っていたら、翌日から来なくなりました。しばらくすると相撲部あてに親からの手紙が届き、体が弱いのでやめさせていただくとしたものです。六月。私にとって初めての試合を迎えました。私は怖いもの知らずの無邪気さで「優勝！」を叫んでいたのですが、本当に西日本の二部で優勝。女子マネの先輩は、泣いておられました。やはり、苦労を重ねて来たん人は違うなあ、私も試合に勝って泣けるようにがんばろう、と思いました。しかし、四年間を通して、その機会に恵まれませんでした。

二年目は選手二人と私との三人。心細いながらも、主務の重責を任される。ちゃんこの買い出し、書類の提出、OBとの連絡。緊張の日々であった。

三年目も新人はゼロ。途中入部も含め、選手三人でのスタート。助っ人捜しに苦労する。団体戦は五人構成なんです。委道部、レスリング部等から応援頼っ ときには、全くゼロを選ぶ。怪我などされたら大変だ。しかし、試合には出たかった。弱小のクラブでも、目標がなければ、やはり寂しい。

あっという間に、私の最後の年がきた。しめくくりの試合は、十一月の全日本大会。Cクラスでの出場。高野山大学、麻布獣医大学を破っての優勝。

今までなら、もらった、と思うのだが、今年の東大はかなり気合がはいっていた。部員も十数人。ジャージをそろえ、きれいに陣どって応援している。一戦一戦を土俵上の一人だけでなく、みんなでとっていた。借りもの部隊のわが部とは、気迫が違っていた。二一三で負けた。彼らの連帯感がうらやましい。

マジネジャーとしては、勝つ前に部員が欲しかった。「全員正部員」での出場は四年間、ついにかなえられなかった。私たちの勧誘の仕方が悪かったのか、ユニホームが現代っ子気質には合わないのか。今は残す後輩ゼロで関大を去ろうとしている。

私個人としては多くのものを得た。多くのすばらしい人びととの出会い、貴重な体験、入部を渋っていた両親も、今は寄ってくれる。相撲部よ、ありがとう。まだ見ぬ後輩たちの健闘を祈る。

〝生涯教育〟を目指すゼミOB会

〝生涯教育〟といってもよいし、〝継続学習〟ともいえる「学問」を絆とした結束が、ゼミOB会では主流となりつつある。

「互励会」永続誓う

ときの恩師を偲んで…

二月七日午後一時から京都南禅寺近くの「順正」で、一昨年亡くなられた経済学部（十学部）太田雄一先生を偲んで「互励会」を開いた。奥さんとお嬢さんを迎えて、門下生十七人が参加した。

「互励」という名前は太田先生からいただいたもの。前・幹事代表中島健二氏（一期生）の努力で、この二十年間に、十四回もの会を重ね、親睦と学問の相互交流の場として現在にいたった。

この日、あいさつに立った松村周介氏（一期生）は「先生を失った今、大きな岐路にある。しかし、互励の精神は、これからも人間形成の場として、永く続けていきたい」と誘え、一同、誓い合った。

〝生涯教育〟の研究会開かる

上田ゼミ・千昭会

経済学部上田（昭三教授）ゼミのOB生と、現役学生との相互の研究・親睦組織である「千昭会」の第十七回年次合同研究発表会が、一月九日午後三時から関大・千里山学舎で開かれた。

現役学生が、いま話題の国債問題について発表を行ったが、遠くは福岡から参加したOB生など多数が、学生時代に戻って研究発表に熱心に聞き入り、鋭い質問を発してはOBの〝貫録〟を示した。

このあとキタの料亭での懇親会に移り、六十余人のOB、現役生が上田教授を囲んで、和やかに賑やかに語り合った。

上田ゼミ・千昭会の合同研究会

東井ゼミOB会「東光会」が発足

還暦祝賀会を契機に

東井正美・経済学部教授の還暦記念祝賀会は一月十七日、関西大学会館の大集会室で、東井ゼミOB生六十余人によって開かれた。

大西昭男学長の友情あふれるあいさつ、ゼミOBの伊藤孝義・吹田市議会議長らのお祝いの言葉のあと、久井忠雄理事長、学友の上田繁潔・奈良県知事（21大経）の長文の祝電が披露された。

還暦実行委員会からは、東井先生に記念品と還暦記念著書「現代日本の農業問題」が贈呈された。

祝賀を契機に、東井ゼミOB会『東光会』が結成され、初代会長に岡部精雄氏が選ばれた。ゼミOBは七百数十人に及ぶという。

恩師の講演聴

きゴルフ場へ

チェリークラブ

法学部の松田教授を囲む「チェリークラブ」では、昨年十二月十三日、会員二十余人が山陰の山

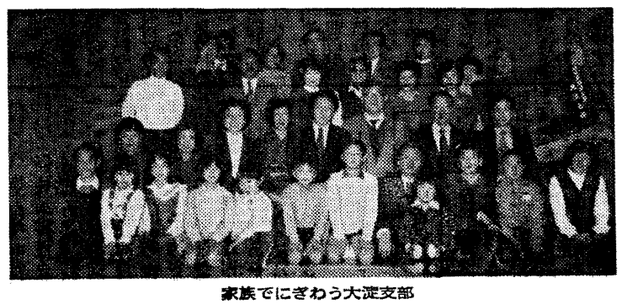
山陰でのチェリークラブ

東カントリークラブでゴルフコンペを行った。

行きのバス車中では、全員が学生時代にかえり、桜田教授から「法の消滅に関する法理」なる講演を一時間余にわたって拝聴した。到着した現地は降雪しきり、カラーボール等を使っての悪戦闘。それだけに終わってからのボタン鍋の味がひとしおだった。

家族食事会の初の試み

―大淀支部―



家族でにぎわう大淀支部

大阪・大淀支部（西口公教支部長・10大法・関分寺管長）が第一回「家族食事会」を一月十七日、大阪キタの料亭「松一」で行った。

当日の大阪は、初の積雪があった厳しい日であったが、四十数人が参加した。初めての試みは「関大ゲマイン・シャフト」の心意気で、和気あいあいの実（うたげ）となった。

お楽しみ・籤引の景品（酒、衣類、食料品など）は、役員のみなさんが持ち寄ったもの。同伴の夫人にもあれなく当たり、子供たちには図書券、学習道具、おもちゃなどのお年玉袋が配られて、あちこちで歓声があがった。

乾昌明・支部長代行（29学一法）は「このような催しは大淀支部が初めてであろう。これからも校友親和の輪を広げていこう」と決意を表明し、ユニークな集いを締め括った。（多田勝利記）

宝塚支部であいさつの薗田副会長

在校友は四百三十人ほどだが、当日は紅一点の宮崎美子さんが、参加した。

（54学一法）や、藤田貝勝（10大商）、福田耕造（14大商）両氏など、初参加も含めて三十五人の出席だった。

議事の役員改選では伊藤六拍支部長（17大政）ら三人の正・副支部長を選出した。

地域支部　に家族ぐるみの萌芽

校友会地域支部の活性化は〝家族ぐるみ〟の企画にあるとだ。大阪・大淀支部と柏原支部に、そのめばえが感じられる。

家族ぐるみでの新年互礼会

柏原支部

柏原支部（石幸利康支部長・13専二法）は一月二十三日夕、大阪東区南久太郎町二・八木ビル九階のプラザパントリーで、家族ぐるみの新年互礼会を催し、大学から稲野治長衛副理事長、校友会から芦田定男副会長が出席した。

稲野副理事長は、関西の発展計画を説明し、母校百周年をひかえ特別法人の薗田令九氏（9専一法）の乾杯で懇親に入ると、この校友会地域支部の活性化は〝家族ぐるみ〟の企画にあるとだ。大阪・大淀支部と柏原支部に、そのめばえが感じられる。

伊藤支部長ら再選

35人出席

宝塚支部総会

宝塚支部（華水会）は二月五日夕、芦田定男校友会副会長らを迎え、宝塚市湯本町の鐘紡健保組合宝塚保養所で支部総会を開いた。

その校友の協力を要請した。

石幸支部長は「地域住民にも好評をえてきた公開講演会など母校の協力もえて〝関大文化〟を、校友家族とともにひろめるような事業をやりたい」と新年の抱負を述べた。

「関大人」119人が新春を寿ぐ

校友会新年互礼会

校友会の新年互礼会は一月十四日の夕、大阪都ホテルで開いた。

校友会年はじめの晴れの行事のため、来賓として法人久井忠雄理事長、大西昭男学長はじめ稲野治長衛副理事長、各学部長、原田憲、秦豊氏らの国会議員、京慶正雄教育後援会長、校友大阪府、市議ら三十人を迎えた。

校友会側は、正・副会長、部長、執行部、代議員会正・副議長、地域・職域・各種団体代表者らが参加、総勢百十九人の〝関六人〟が新春を寿いだ。

48人と従来なかった盛況さ

愛媛支部総会

愛媛支部は一月二十九日夕、松山市・全日空ホテルで新年会を兼ねた総会を開いた。二人の女子校友を交じえ四十八人が参加。これまでの最高の集いとなった。

校友間の交流を密にするため、ガッチリした支部名簿を作製することも話あった。

支部役員は次の通り。

◇顧問　大西忠（6専法）▽門屋賢一（13専二法）▽阿部鷹吾（15二商）

▽支部長　合田年春（18専二経）

◇副支部長　長崎敏男（20専一経）▽山川潔（34学一法）▽鈴木博義（42学一経）◇幹事長　河村雄三（38学一新）◇幹事　橋口満則（38学一法）▽一色巧（41学一経）▽天野靖仁（40学一商）▽白石研二（51学一社）▽薬師寺久（44学一商）▽宮見敬夫（33学一経）▽山本勝明（36学一経）

事務所〒790　松山市金戸中五の五の五、合田年春方

商標　登録
和洋御菓子司
株式会社　昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3丁目13―28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話　631―6565
641―1666(代)
641―6565
山本雅巳
（昭和53年大法卒）
特別割引券　関大

おそばのおいしいお店、家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば　家族亭
関西店　阪急三番街/ウメダ地下センター/阪急32番街/ナビオ阪急/難波戎橋筋/ミナミ地下センター/南OSプラザ/地下鉄住之江終点/府道茨木警察署北/タカツキ松坂屋/阪急川西能勢口駅前/国道171号線西宮門戸陸橋西/阪急三宮駅西口/神戸ポートアイランドダイニー住モド
東京店　有楽町/日比谷/渋谷/麻田/池袋/新宿/吉祥寺
川崎店　岡田屋モアーズ　横浜店　ヨコハマルミネ
浦和店　浦和伊勢丹
千葉店　千葉セントラルプラザ/イトーヨーカドー津田沼店
仙台店　仙台ジャスコシティー　札幌店　丸井今井本店
浜松店　松菱　博多店　西鉄天神コア

運転免許は校友がお世話する〝大阪鶴見の〟
公安委員会指定
都島自動車教習所
大阪市鶴見区緑3丁目2―13
〒538　TEL(06)912―7171
担当　太田清太郎(昭29.学2法)
優待証　関大
校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。

カメラ　写真材料なら……
カメラのデパート　ナニワ
ドーシマ地下センター　ナニワ
本社　大丸そごう間東入る　TEL 244―1221(大代)
北営業所　地下鉄西梅田南200米　TEL 344―5921(代)
毎日会館営業所　大阪市北区堂島毎日会館　TEL345―9605・345―3865(代)
各営業所　京都・高松・福岡・広島・金沢

ほほえみの
市松人形
名作ぞろいの千勝作品
人形芸術の第一人者
無形文化財　米洲（べいしゅう）
―関西総販売元―
関西一の風格
◆千勝、米洲、真多呂などを一堂に
●人形店の名門
勝村人形
ひな人形
特別価格で奉仕中
本店●771―2531
大阪市天王寺区上本町8-2-8　（上六交差点より南へ300m）
・松屋町店/763-0671(代)
・千里中央店/831-2565
・奈良橿原店/(07458)2-0035
●各種羽子板、も取揃えております。
●ご結納品のご用命も承っております。
●ご婚礼の引出物、景品、海外贈りもいたします。
●お手持の人形の着替承ります。

初の地区選出代議員連絡会

神戸関大倶楽部

校友会の臨時代議員に先立つ一月三十日の夕、神戸関大倶楽部（山崎敬義理事長・大11予・大14大法）では、神戸地区の各組織から選出された新代議員四十三氏に呼びかけ、神戸貿易センタービルの「レストランバーグ」で、初の地区代議員連絡会を開いた。

二十八人が集まり、組織の促進を話し合った。話題がはずみ「スポーツ関大」の回復、さらに「個性ある大学」の問い直しに及び、熱っぽい懇談は発展した。

新会長には天井氏

弁理士関大会総会

弁理士関大会は二月二日夕、大阪・肥後橋の「徐園」に三十余人が集い総会を開いた。

任期満了による会長改選では、天井作次氏（35学二政・武田薬品工業㈱特許部次長）を満場一致で新会長に推戴した。副会長らその他の役員は会長一任となった。

同会では、最近とくに現役学生の弁理士試験の指導に熱身しており、成果が注目されている。

新会長に井田氏を

西宮市役所秀麗会総会

西宮市役所秀麗会は一月七日の夕、西宮市民会館で総会を開いた。百五十三人の会員中、六十四人が出席し、竹永昭義（9専一商）、鳥飼俊朗（30学二経）、田中寧博（34学一経）、越智一雄（41学二法）の四市議ら来賓参加した。

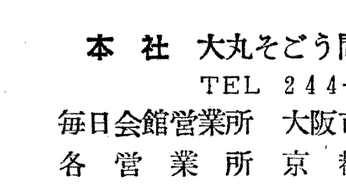
宮崎議会長（17専二経）の退職にともない、新会長に井田千治氏（25大法・市副収入役）が選ばれた。事業ならびに会計報告のあと、管井忠吾ほか六人の新入会員が紹介された。

徳島市役所に関大会発足

初代会長に宮崎氏

昨年十二月二十一日、徳島市内のホテル春日に市役所勤務の校友が集い、徳島市役所関大会を発足させた。現在、校友は十七人。

会則では「会員相互の親睦と研さんを図るとともに、母校関西大学と校友会徳島支部の発展に寄与すること」を目的としている。



十日えびすに年賀交換会を

大阪・西成支部

大阪・西成支部（小林正立支部長・11大予・14大法）は十日えびすの午後二時、今年も福多かれと、会員十八人が天神の森天満宮で年賀交換会を行った。

故・木村清市校友宮司のご子息・重仁宮司のお祓いを受けたあと、中西写真館（中西正充・28学一法）の出張撮影。また元幹事長の野村広一氏（36学一商）が、転出先の羽曳野市から旧交を温めにご出席くださった。

事務所　〒557大阪市西成区天下茶屋三の二の五。電話〇六―651―四三七五番。的場貢一（34学一経）方。西成にお住まいの校友のご連絡を期待しています。（的場記）。

初代の役員は次の通り。

◇会長　宮崎昌泰（32学一法）◇副会長　堀江正一（32学二経）▽桑原正司（37学一法）▽会計　笠寧（36学一商）◇監事　小寺侃（28学一経）▽中川四郎（34学一商）◇幹事　稲木（大代）静夫（35学一経）▽山下忠俊（38学一経）■堀江記。

石造物への「ロマン」

社団法人・日本私立大学連盟が発行する雑誌「大学時報」の最新号に、八十余校の私立大学が〝私の大学の宝〟をかかげている。さすがに「稀覯本」が多い。津田塾大学のように「校章も校旗も校歌も一無いのが宝というところも。本学は「三百年後、関西大学拡充発展資金」の石碑を誇っているのも異色だ。たしかに、関大には石造物は多い。しかし、見あげるものでなく、ほとんどが人びとの目の高さ。学園人の心にとけこんでいるといってもよいだろう。石造物といえば、詩人の藤本浩一氏は、二年半前の神々の祀りの跡という「磐座（いわくら）」を全国に訪ね、四百カ所を探査し、成果を近く出版されるという。また国立飛鳥資料館の猪熊兼勝・学芸室長は、飛鳥の「猿石の謎」を求め、三年前には、インカ・マヤの文化を、昨年末は韓国の弥勒寺の猿石をと、世界的規模での調査研究に余念がない。近ごインドネシアへも出かける予定とか。韓国の調査では前奏興・大法院長、済州大学元教授の梁相鍾先生など多数の校友大先輩に、格別の浴世話をうけたと感激しているが、石造物にロマンを求める校友お二人の寄稿と、「三百年後資金之碑」の由来をあわせ掲載しよう！

「猿石」の謎を求めて…

猪熊兼勝

国立飛鳥資料館学芸室長

飛鳥の「酒船石」の前での猪熊さん

（しゅうせん）石などと共通性がみられ、七世紀後半につくられたと思われる。

もう一つの謎の石である酒船石（さかふねいし）は、飛鳥寺の南方、真神原（まがみはら）の東丘上にある。この石は平らな花崗岩に円形の窪（くぼ）みを彫り、直線の細溝で樹系図状に結ぶ。その用途は後世の曲水宴の施設になるような鬢雲（きょうえん）用の導水用装飾石である。大正七年（一九一八）、飛鳥川の洪水によって出土した、もう一つの酒舟石は、いま現地にないが、この二個の酒舟石は連絡した一連の施設であったと思う。多分宮殿に関連するデコレーションであろう。このような飛鳥の石造物は約二十個ほどあるが、年代や用途の不明のものも多い。

インカ・マヤで見た石造物

こうした石造物は環太平洋諸国に多いのであるが、三年前、文部省在外研究員として、マヤ・インカ文明のラテンアメリカ諸国に行く機会があり、主として、〝飛鳥の石造物〟を求めて歩いた。ペルーの中部高原の町・ワラス周辺には多数の人物像石がある。いずれもプレインカ時代のもので、飛鳥と同時代、石材、寸法までよく似ている。

アンデスを北上し、セントロアメリカに入ると、そこはマヤ文明の勢力圏になる。グアテマラのメソアメリカ文化のデモクラシア遺跡も七世紀前後の遺跡である。ここから出土した約十体の猿石は高さ一・五㍍前後、他の人物像石と違い、頭部が小さく、腰が大きくふくらんでいる。そのわりに手足が小さく跪坐（きざ）の姿である。サトウキビ畑をいつも通り、ジャングルに入ると同様の石像が立っていた。クリスマス直後だったのでロウソクがこびりつき、日本のお地蔵さんといった感じがした。

ワラス出土人物像石

地球の反対側で同じ発見が

メキシコのラベンダ遺跡の高さ三㍍ほどの巨大な人頭石はオルメカと呼ばれ、ペエラクルス地方で約十体ほど出土しており、いずれも宗教的性格をもつものとされている。なにしろ「飛鳥」と「ラテンアメリカ」は地球の反対側になり、酷似した人物像石のモチーフや技法に共通性が多く認められても、文化的交流があったとは認め難い。偶然にも、同じ発想と発展があったのだと思われる。

不思議なことに十二世紀頃の人物像石は、ポリネシア、メラネシアの島々に点々と出土しており、この点と線が橋にならないだろうかと、密（ひそ）かに思ったりしている。

飛鳥の猿石の源流は百済か

それでは飛鳥の猿石の源流を何処（どこ）に求められようか。

原点に帰って、飛鳥の故郷である百済（くだら）について考えてみる必要がある。七世紀前半、武王によって建立された益山弥勒寺（いくさんみろくじ）は、東西に石塔を持つ大伽藍（がらん）の寺院跡として有名であるが、現在、韓国文化財研究所によって発掘中である。中央から木塔、その背後、塔の北に三棟の金堂が並ぶ姿は壮観である。西石塔周囲には、しゃがんだ姿の人物像石がある。この数年来、弥勒寺の猿石をぜひ見たいと思いつづけていたので、昨秋、逢えたときは感激であった。高さ一㍍の花崗岩製で、胸に両手をあてた姿はウリ二つであった。韓国においても、七世紀の人物像石は他になく、百済と飛鳥を結ぶ人になるであろう。

韓国全州にある万福寺跡、実相寺などの寺域前には、細長い石柱上端に帽子をかむった顔を彫ってある。寺域を示す結界石であろう。

また済州島にもハルバンと呼ばれる人物像石が約二十五個ある。城壁開門や、三大姓氏の誕生伝説のある三姓穴の入口など、聖なる結界石として立っている。猿石の用途は時代や場所が違っても共通点が見出せる。（37学一史・39院修史）

猿石、酒舟石と取り組んで

近鉄飛鳥駅近く、吉備姫王墓（きびひめおうぼ）の木立ちの前にある四体の猿石は、元禄十五年（一七〇二）十月五日、欽明（きんめい）陵の両の土中より掘出された。

飛鳥の猿石は高さ約一㍍の花崗岩製、しゃがんだ裸像で、表は男性、裏は雌の鬼のような獣像を彫んだ二面石である。高取の猿石、人頭石も同じモチーフで、もとほり同じ仲間であったらしい。この石像の用途は謎につつまれているが、飛鳥の聖域と墓域を画する境界（へきじゃ）であろう。石材の加工技法を詳細にみると須弥山（しゅみせん）石などと共通性がみられ、七世紀後半につくられたと思われる。

もう一つの謎の石である酒舟石（さかふねいし）は、飛鳥寺の南方、真神原（まがみはら）の東丘上にある。この石は平らな花崗岩に円形の窪（くぼ）みを彫り、直線の細溝で樹系図状に結ぶ。その用途は後世の曲水宴の施設になるような鬢雲（きょうえん）用の導水用装飾石である。大正七年（一九一八）、飛鳥川の洪水によって出土した、もう一つの酒舟石は、いま現地にないが、この二個の酒舟石は連絡した一連の施設であったと思う。多分宮殿に関連するデコレーションであろう。このような飛鳥の石造物は約二十個ほどあるが、年代や用途の不明のものも多い。

飛鳥の猿石

韓国・弥勒寺の猿石

「水時計」の水落（みずおち）遺跡でにぎわう飛鳥（あすか）は、この三月、高松塚古墳の壁画発見十年目をむかえる。この十年間、飛鳥では網干善教先生による博仏（せんぶつ）が出土した川原寺裏山遺跡の発掘、マルコ山古墳の調査があった。

また、「謎の飛鳥の石造物」については、作家・松本清張氏によって、イラン文化の影響があったとする注目すべき論考がなされた。松本清張氏は当初、小説「火の路」の中で、主人公の説として紹介されたが、「ペルセポリスより飛鳥」「謎の源流」において自説をより鮮明にされた。……私も飛鳥の石造物に関心を持つ研究者の一人として、少し違った意見を述べてみたい。

二千年前の祀り場

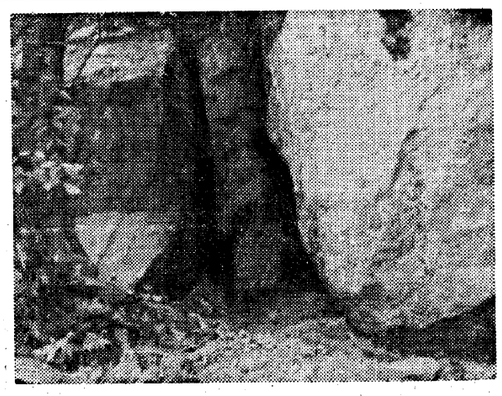
磐座訪ね九州から東北へ

藤本浩一

日本詩人クラブ・日本音楽著作権協会員

磐座（いわくら）とは、古代の人びとが天降（あまくだ）る神の地上における座として、神を祀ったところで、そのほとんどが巨岩か岩群であるが、まれに二㍍に足らない岩一体という例もある。ことばとしては、ときどき散見することがあるが、その実態を知りたいと思って位置、形状、地形、現在の信仰などを調べて歩いているうちに、確認して写真におさめたものだけでも二百座を超えた。五十年前には九州の高千穂の峰にも登ってみた。三十年前には大和の三輪山（みわやま）へも登り、二十年前には生駒山地の東北、平群（へぐり）の石床（いわどこ）神社も訪ねている。しかし、精力的に磐座だけを目標にしはじめたのは十年前からである。

古事記や日本書紀には、それらしい記述はあるが、地域を特定できる所は少ない。風土記の中には「石神あり」、「山上に神あり」などという記述があって、所も見当がつき易いので、先学の研究中から抽出してカードを作った。次に延喜式の神名帳（じんみょうちょう・九二七年）は少し下るけれども全国二千百三十二社が記録されてあるから一つの目安にして特に石、岩とかかる名の神社百三十二社もカードに納め、機会あるごとに、その方向のカードをぬきだして歩いたのである。

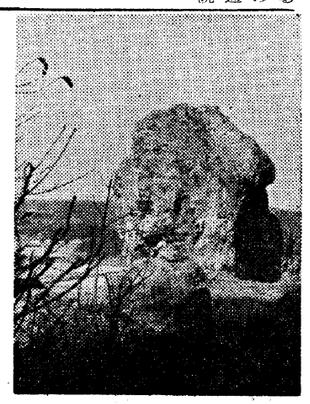

高さ7㍍、横15㍍の奈良の平群石床神社

調査の中では大和の国の神名帳にある二百十五ヵ所の中、半数の百十五社を訪ねて二十一ヵ所に古式の磐座を認めたほか、室生寺、長谷寺、宝山寺などの寺院が、磐座（いわくら）から始まっているらしい（後述）などを加えて、三十三ヵ所にその跡を見た。風土記の中では播磨が最も多く、出雲、常陸、肥前などにわたり総数二十八ヵ所に〝磐座〟を見てきた。

磐座は自然の石　多様、定形なし

「考古学者の調査のあとをトレースして、再び福島県表郷町にある石神（みょうじん）大社都々古和気神社（現在社は神倉町）の旧社地、群馬県の赤城神社（名神大社）の旧社地、近いところでは大和の大神（おおみわ）神社の境内にある山神祀跡なども踏査した。由緒ある神社の旧地の岩で、そこから弥生時代の遺物が多く発掘されている。また長野県立科町の雨境（あまさかえ）峠に近い鳴石、広島市の安芸町福田の木の宗（むね）山などは信仰の跡は全く消え失せているが、前者からは弥生式の祭器、後者は銅鐸（どうたく）が巨岩の下から出土している。

磐座は自然の岩であるから定形ではない。立て岩、割れ目のある岩、双（なら）び岩、群集する岩などある程度の類別はできるけれど、もちろん、それはあとから見る者によってわかることである。その祀られ方についても、はじめに書いた平群の石床神社を例にとると、古代の豪族・平群氏が、それ以前に平群を占有していた人々によって祀られていた磐（高さ七㍍、横十四㍍、中央に割れ目がある）は、中世になると天社としての官社であった。社がムラの北方へ移されたのは何時のころかわからないが、二十年前はじめて訪ねたときは石の祠（ほこら）、鳥居、灯籠など社のおもかげは残っていたが、いまは何さえもなくなっている。その半面には桜井市の大神神社をはじめとし、延喜式の名神大社で、現在もなお参拝者の絶えることのない神社も少なくはない。


名神大社・都々古和気神社旧地

弥生の稲作民が磐座を神の座に

磐座を神の座としたのは弥生時代（やよい・紀元前三世紀ごろから後三世紀まで）の稲作民であると考えられるけれど、そのころは もちろん、古墳時代（こふん・三世紀末から六世紀中頃まで）に入っても頼り得る記録はないので物証を求めるほかなく、考古学者の研究の力を借らねばならなかった。そのためには「神道考古学論座」「五巻などとすべて雄山閣発行の著書と、学生社の神社シリーズや考古学シリーズの力を借りることがきかった。

赤城神社の旧社地。高さ3㍍、横5㍍、岩の左端のくぼみから弥生時代の祭器が出ている

磐座は神の座とする信仰が、何かの勢力によって急に変更されたらしいことは、銅鐸の運命と共通するものがあり、古墳時代になると神聖な岩が古墳に転用されている例も二、三にとどまらないし、風土記のなかにも「磐座」の名は播磨風土記の中の一カ所を除いては、他には明確にはでてこないのである。

確証なければもわき出るロマン

仏教伝来後は磐座が修験僧の道場ともなったらしく、そこに寺院が建立された例も多い。近江・石山寺の地主神である比良明神、長命寺、観音正の奥の院など〝奥の院〟が磐座であったと見られる所は十余を数えることができる。一昨年の秋、福井県今庄の好意で調査することのできた神宿山鍋倉院跡も、いまわ廃墟になっているが位置、地形、形状など、すべてが神の座であるとの確信を抱くに足りるものであった。

関大の志を示す石碑

本学のキャンパス全域を見下ろす丘に「三百年後関西大学拡充発展資金之碑」と刻まれた石碑（高さ一・八㍍、横一・五㍍、奥行き〇・四㍍）がある。その刻字は

「……金三千円ヲ関西大学ニ寄贈シ信託方法ニ依リ之ヲ利殖シ三百年ノ後金一億円ニ達スルヲ待チ本学ノ拡充発展ニ使用セラレンコトヲ申込ミ其快諾ヲ得タリ依テ茲ニ甚百百石ヲ刻シ後世ニ遺スモノナリ」

昭和十五年十一月十日

関西大学出身

法学博士　武田　宣美」

武田博士は本学の前身・関西法律学校の第一回卒業生である。この寄贈の申しこしとして、現に本学経理課の金庫に、昭和十五年七月一日付額面三千円の信託証書が保管されている。当時、本学の年間授業料は百円。大学卒初給料が六十円だったという。

武田校友の意思は、単に財政上の配慮だけでなく、三百年の「時の重み」を教育研究の久遠の発展に求めようとする遠大な理想であったことが偲ばれる。こうした先人の遺産は、大学にとって何物にも代え難い精神的支柱として継承されている。

――以上は「大学時報」と、本学企画室の田中一郎室長（13学・16大経）のお話しでまとめた。

大正幕引き糸聞

本紙「関大」の第三〇五号に掲載された芦正弘氏（22学・25大法）の「見染二十世紀の恋人たち」――大正生まれの校友として」の記事について反響を呼んでいる。たまたま「学徒出陣」で陸軍特別操縦見習士官（二、四期）を志願したものの全大学・高専OBの集い「熊航会」の機関誌十三号に「大正生まれ」の歌詞がのっていた。同誌によると、この歌は藤山一郎歌唱指導・采発表という。しかし、いま街でも、ひそかなブームとなっている。紹介しよう。藤山一郎氏は南方島の海軍軍属（佐官待遇）で、敗後一年有余、シンガポールから還か東の根島、レンバン、ガラン島に抑留されたもので、その歌声に元気つけられた人は多い。

大正生まれ

一、大正生まれの俺達は
明治の親父に育てられ
忠君愛国そのままに
お国のために働いて
みんなのために死んでゆきゃ
日本男児の本懐と
覚悟を決めていた　なあおお前

二、大正生まれの青春は
すべて戦争（いくさ）のただなかで
戦い毎の尖（せん）兵は
みな大正の俺達だ
延髄斬えたその時は
西に東に駆けまわり
苦しかったぞ　なあおお前

三、大正生まれの俺達じゃ
再建日本の大仕事
政治、経済、教育と
ただがむしゃらに三十年
泣きも笑いも出つくして
やっと振り向きゃ乱れ足
まだまだやらなきゃ　なあお前

四、大正生まれの俺達は
五十、六十のよい男
子供もいまではパパになり
可愛い孫も育ってる
それでもまだまだ若造だ
やらねばならぬことがある
休んじゃならぬぞ　なあお前
しっかりやろうぜ　なあお前

おわび　第三〇五号8面の「女のロマン」の記事中、編集者の不注意でルビーを間違いました。大津皇子（おおつのみこ）、横佩（よこはき）の大将でした。

おしゃれの店
MAKE UP FASHION
タム
社長 勝　章（昭和25年商学部卒）
本社　大阪市南船場4－6－10 新東和ビル
ネクタイ・オーダーシャツ
梅田店　ウメダ地下センター
ネクタイ・洋品雑貨
アベノ店　アベノ地下センター
京都店　京都駅前ポルタ
婦人アクセサリー
ミナミ店　難波虹のまち
東京・横浜・松戸・名古屋

喫茶　ベガ
地下鉄東梅田・日興証券ビルB1　電313－8774

不動産登記・商業・法人登記
田村司法書士事務所
司法書士　田村勇起
大阪市北区天神橋一丁目一二番一三号
日宝天神ビル二F
電話　〇六（三五八）一三一二（代）
（地下鉄南森町駅南100m）

企画から印刷まで
躍進する印刷の東洋紙業
印刷の果たす役割のますます重要となる今日、東洋紙業はつねに新時代の知識・技術の開発と導入につとめ、みなさまのご要望におこたえすべく、日夜研鑽にはげんでいます。
つねに新しい提案を――〝考える印刷〟を使命とします
東洋紙業株式会社
本社：大阪市浪速区芦原1－3　☎(06)568-0011(大代表)〒556
東京支社：東京都品川区南品川6－1　☎(03)474-3251(代表)〒140
工場：関西／芦原、平野、美原、東大阪　関東／品川、横浜、王子
営業所：札幌、広島、九州
営業品目：商業印刷、出版印刷、ビジネスフォーム印刷、各種紙器

公団・公社・民間の
中古マンション
専門仲介
この他に造園土木のこと、新築・改築・増築
インテリアのこともお気軽に
大阪府知事免許（4）8124号
建設業者登録（般51）37557
有限会社 福吉
代表取締役　阿藤　英士
〒531 大阪市大淀区国分寺2丁目1番14号
ニューキムラヤビル7階
06(353)5110(代)
地下鉄・阪急「天六駅」天六交差点東側角
お車の方は東100mの東洋モータープールへ
（日・祝日も営業　9時～19時まで）

通運業・一般貨物自動車運送業（運輸省免許）
大同通運株式會社
取締役社長　西村治三郎
取締役副社長　西村太一
専務取締役　西村末治
本社　尼崎市城内二・電話　大阪（488）一六五一～四
川西池田支店・電話池田（59）二一三七
福知山支店・電話福知山（22）三五〇二
名古屋支店・電話名古屋（912）三三三三
支店　尼崎支店・電話（488）六五一～四
尼崎支店・電話（429）一五六～八
塚口支店・電話（429）一五四～五
西宮支店・電話西宮（22）四七八一～三
伊丹支店・電話伊丹（82）二二九三

中尾フィルター工業株式会社
取締役社長　中尾善宣
大阪市北区芝田一ノ四ノ八（北阪急ビル七階）
電話　大阪（〇六）三七二一－二〇四三番（代表）
西宮市北昭和町一四－二一
電話　西宮六五－三五〇三番